

平成19年

入学試験を施行

日本歯科大学新聞

東京千代田区富士見
日本歯科大学新聞会
発行兼人 中原 泉
編集人 中 原 泉
発行日 偶数月末日
定 価 1部10円
編集室 (〒951-8580)
新潟市浜浦町1-8
☎025(267)1500



本学創立100周年
大学ロゴマーク

両学部部の合格者発表

東京短大、新潟短大の入学試験も

平成十九年度の日本歯科大学入学試験は、一月中旬のセンター試験と二月初旬の本学試験をもって施行し、両学部部の合格者を発表した。あわせて東京短期大学、新潟短期大学の入学試験が行われた。

平成十九年度の入学試験で実施する一般選抜入学試験は例年どおり、大学入学試験(本学試験)の二本立てで行われた。本学で実施された試験は、生命歯学部、新潟生命歯学部、東京短期大学、新潟短期大学の入学試験が行われた。



試験問題に取り組む受験生たち(2月1日・生命歯学部)



受験票を手に試験会場を確認する受験生

学部への志望者の入学試験は、別々の日に実施されることとなり、受験の機会が広がった。

センター試験は、一月二十日・二十一日に、全国のセンター試験会場において一斉に施行され、本学の両学部もその会場となった。

本学試験の前期試験は、両学部への志望者とも、生命歯学部(東京)において実施した。生命歯学部志望者への学科試験と面接試験は二月一日に実施し、二月四日に合格者を発表、新潟生命歯学部志望者への学科試験と面接試験は二月五日に実施し、二月八日に合格者を発表した。

センター試験も、生命歯学部志望者へは二月六日、新潟生命歯学部志望者へは二月十日に面接試験を生命歯学部(東京)において実施。それぞれ九日と十四日に合格者を発表した。

合格者は、いずれも生

命歯学部本館メモリアルホールに掲示発表し、ネットの本学ホームページでも公表した。

追って、一般選抜の後期試験を生命歯学部では三月三日に実施し、五日に合格者を発表、新潟生命歯学部では三月九日に実施し、十日に合格者を発表した。

一方、東京短期大学歯科技工学科・歯科衛生学科、および新潟短期大学

生命歯学部(東京)において実施した。生命歯学部志望者への学科試験と面接試験は二月一日に実施し、二月四日に合格者を発表、新潟生命歯学部志望者への学科試験と面接試験は二月五日に実施し、二月八日に合格者を発表した。

生命歯学部(東京)において実施した。生命歯学部志望者への学科試験と面接試験は二月一日に実施し、二月四日に合格者を発表、新潟生命歯学部志望者への学科試験と面接試験は二月五日に実施し、二月八日に合格者を発表した。

平成19年度 日本歯科大学歯学会大会のお知らせ

期 日：平成19年6月2日(土)
会 場：日本歯科大学新潟生命歯学部 講堂

メインテーマ「生命歯学、歯科医療での歯と医の連携」

- 基調講演 [11時00分～12時00分]
健康、医療、福祉における歯科と医科の連携
—咀嚼・咬合機能を視点に—
演者 小林 義典(生命歯学部歯科補綴学第1講座 教授)
座長 岡田 広明(新潟県歯科医師会 会長)
- 歯学会総会 [13時00分～14時00分 アイヴィホール]
- シンポジウム1：「食育」 [14時10分～15時40分]
管理栄養士として 斎藤トシ子(新潟医療福祉大学健康科学部健康栄養学科 学科長)
歯科医師として 原 節宏(附属病院総合診療科 助教授)
医師として 上村 伯人(魚沼市・上村医院 院長)
座長 中村 直樹(新潟短期大学 教授)
- シンポジウム2：「歯周病と糖尿病」 [15時45分～16時45分]
歯科医師として 佐藤 聡(新潟生命歯学部歯周病学講座 教授)
医師として 八幡 和明(厚生連長岡中央総合病院中央健診センター長・内科部長)
座長 稲富 道知(新潟県歯科医師会 理事)
- 総合討論 [16時50分～17時50分]
シンポジウム1,2のシンポジスト
座長 稲富 道知 中村 直樹

大会長 末高 武彦(新潟生命歯学部衛生学講座 教授)

※お問い合わせは、準備委員長 小松崎 明(新潟生命歯学部衛生学講座)
TEL 025-267-1500 内線582 E-mail:rabbit@ngt.ndu.ac.jp)まで

畑教授(新潟補綴)最終記念講義

畑好昭教授(新潟生命歯学部歯科補綴学第二講座)の最終記念講義は、一月二十二日午後五時より、新潟生命歯学部アイヴィホールにおいて行われた。

畑教授は、昭和三十七年本学卒業(第五十一回卒)、同年十一月補綴学助手、講師、助教授、五十二年教授に就任した。新潟生命歯学部の創設期より、三十年以上にわたり歯科

補綴学第二講座を主宰した。その間、附属病院副院長、大学院新潟歯学研究科長などを歴任、平成十九年二月末をもって七十歳の定年を迎えた。

「クラウンブリッジの半世紀」と題する最終記念講義には、多数の教職員、大学院生、学生が熱心に聴講し、講義終了後、村上俊樹新潟生命歯学部長より記念品が贈呈された。

新潟・六月十三日(水)ホテル新潟3F飛翔の間
九月七日(金)ホテル新

博士(歯学) 岡山 秀仁
講師として採用する(新潟生命歯学部衛生学講座・本学86回卒・鹿児島大学大学院歯学研究科修了)
平成十九年一月一日 本学

辞令

新潟・五月十九日(土)新宿・五月十九日(土)新宿
宿センタービル51F新宿サウスカイルーム・十三時半～十七時、十月十三日(土)新宿エルタワー30Fサウスカイルーム・十三時～十七時
池袋・六月十六日(土)サンシャインシティ・コンベンションセンター4F展示ホールA・十三時～十六時半
新潟・六月十三日(水)ホテル新潟3F飛翔の間
九月七日(金)ホテル新

☆8都市で開く☆

平成十九年度「入試相談会・進学懇談会」の開催地、開催日は次の通りです。同会は他大学と合同で行われますが、会場では本学入試担当の教職員が、ご質問やご相談に応じます。

詳細は、生命歯学部または新潟生命歯学部の入試担当室にお問合せ下さい。

福島：六月六日(水)サンパレス福島4Fグラン
ドシンフォニー・十五時～十八時、九月十二日(水)サンパレス福島4Fグランドシンフォニー・十五時～十八時半
郡山：六月七日(木)ホテルはまつ3F平安の間・十五時～十八時、九月十三日(木)ホテルはまつ3F平安の間・十五時～十八時半
大宮：九月二十二日(土)大阪城ホール内・東側城見ホール・十三時～十七時

平成十八年度卒業生

大学院

第44回修了生

日本歯科大学大学院第44回修了生(生命歯学研究科)七名は、次の通り。

- 生化学 岡崎真大
小児歯科学 島津貴咲
小児歯科学 青柳暁子
保存学 立浪秀幸
麻酔学 山下香絵
衛生学 鈴木晴子
病理学 中村佳司
日本歯科大学大学院第44回修了生(新潟生命歯学研究科)八名は次の通り。



新潟歯学部開設当初、入口に警備室があった(1970年代後半)



創立100周年のプレートを掲げた新潟生命歯学部(2006年)

- 硬組織機能治療学 荻須崇仁
顎口腔全身関連治療学 富田 智
機能性咬合治療学 金井史子
歯周機能治療学 安川俊之
機能性咬合治療学 石黒弘明
硬組織機能治療学 加藤千景
顎口腔全身関連治療学 小林一広

- 衛生学 藁輪玲子
衛生学 小池基之
衛生学 志賀正信
衛生学 横塚浩一
衛生学 今野秀樹
衛生学 根本 進
放射線学 堀 逸朗
薬理学 加藤 崇
矯正学 吹野嘉孝
歯科麻酔・全身管理科 阿部恵一
齋藤次雄
鳥帽子田敬
中島繁樹
近 美帆子
藤見好信
生理学 会田喜久
米澤弥生
林 雅史
伊藤恭夫
岡本圭司
福留淳一
安部正則
山下 巖

- 総合診療科2 須田牧夫
保存学1 小山征哉
放射線学 谷内美文
新潟短期大学 佐藤律子
総合診療科 村田容子
小児歯科学 山本裕康
口腔外科学II 中島真里子
補綴学II 戸室政之

- 尾泉吉洋
大島有正
岡田洋恵
岡本政道
岡本美穂
國藤 潤
熊谷淳平
栗原綾子
小林崇裕
佐々木力丸
澤田幸作
杉田真弓
鈴木庸介
関根大介
高橋聖也
高松秀行
竹元 唯
田中秀明
田中秀明
土田 実
圓谷智之
藤倉 章
東野智洋
中塚又仁
永島未来

- 長沼潤子
永山友子
西田祐子
根本洋孝
羽田有沙
初田将大
福本晃祐
藤田恭平
藤原清俊
星合啓子
町田憲治
丸山高明
三枝松達広
向井一晃
廻 敬幸
矢島昇悟
山崎信一
横山久美子
吉田 裕
若菜孝裕
渡辺 高
割田毅信
谷口千穂
小笠功貴
丸山賢太郎
神成裕正
木村良子
黒須真実
古宅康俊
中尾 嵩
千川明佳
湯本好裕
竹腰利彰

- 長濱光徳
鳴海裕子
山崎信一
西野ひとみ
長谷川直美
阿彦 希
薄井洋子
青山いずみ
藤田佑三
高橋聖也
土田 実
永山友子
羽田有沙
藤田 綾
藤原清俊
宮下俊郎
松本建吾
西野ひとみ
丸山智子
藤田 綾
宮下俊郎
最上大護
山内隆守
山田真沙偉
青山いずみ
澤田幸作

- 白濁友子
立原輝明
山添悠貴
阿部直子
佐藤久恵
柴 幸佑
清水園子
高橋昭太郎
竹澤康二
中塚一耕
村山正晃
芳尾有季
吉居朋子
吉岡裕雄

- 須田牧夫
小山征哉
谷内美文
佐藤律子
村田容子
山本裕康
中島真里子
戸室政之
栗原綾子
小林崇裕
佐々木力丸
澤田幸作
杉田真弓
鈴木庸介
関根大介
高橋聖也
高松秀行
竹元 唯
田中秀明
田中秀明
土田 実
圓谷智之
藤倉 章
東野智洋
中塚又仁
永島未来

- 吉岡裕雄
阿部直子
佐藤久恵
柴 幸佑
清水園子
高橋昭太郎
竹澤康二
中塚一耕
村山正晃
芳尾有季
吉居朋子
吉岡裕雄

- 伊平千明
河野 茜
登坂彩香
平形智佳
藤井友紀
永井悠太
小野麻由
小野絵梨子
飯野華絵
野田つかさ

Advertisement for 'Clinical Evidence in Dentistry' book, featuring a 3D image of a jaw fracture and contact information for Nanzando.

学術奨励生(二一八名)は、次の通り。(生命歯学部)

学術奨励生(一九一七号まで)